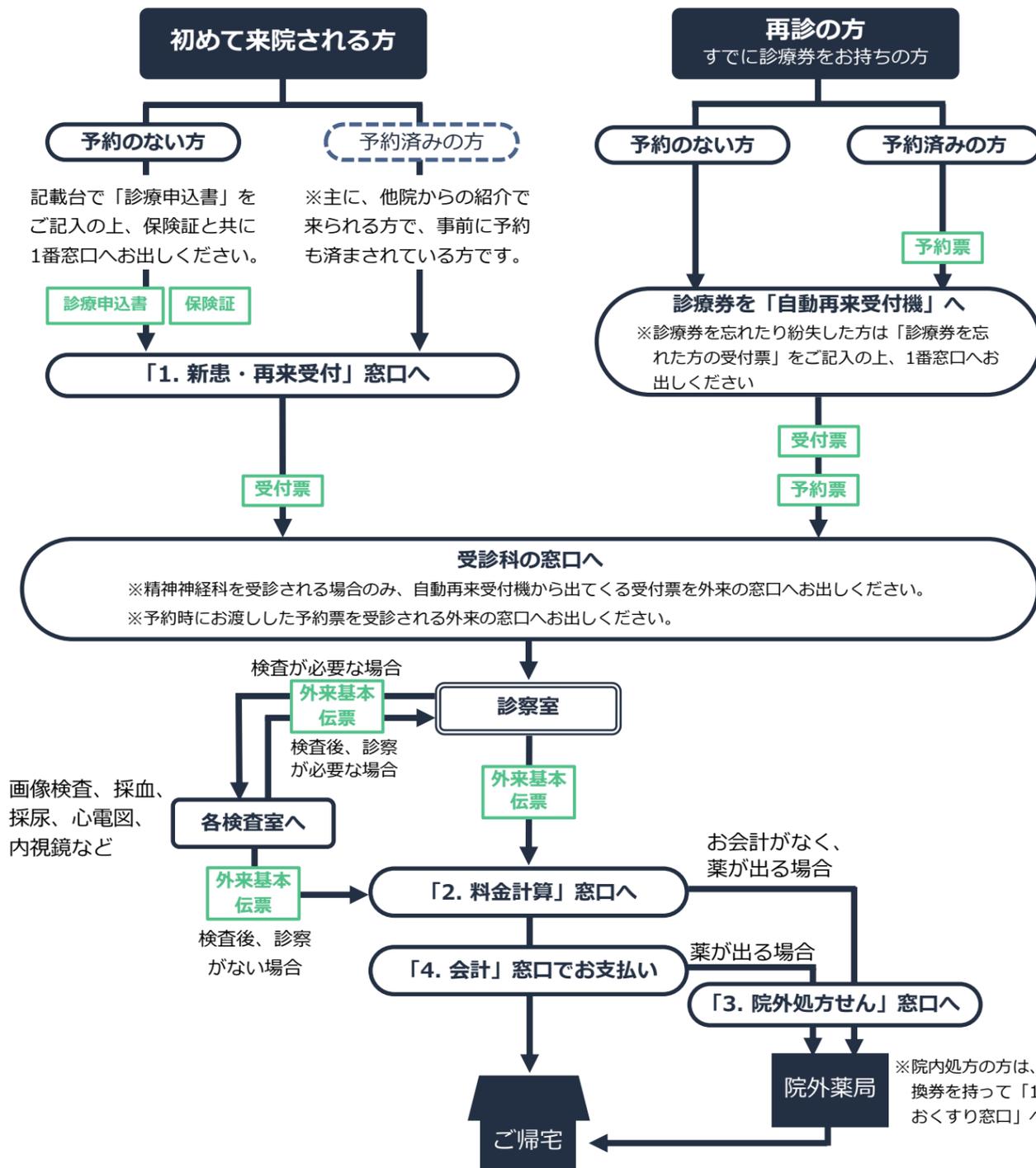


外来診療の流れについて



ふれあい 第46号

平成30年 1月 4日
発行：滝川市立病院
滝川市大町2-2-34
(電話) 0125-22-4311
(編集) 広報委員会



当院は、病院機能評価の認定を受けています。

年頭のごあいさつ 滝川市立病院長 堤 明人

新年あけましておめでとうございます。日頃より、滝川市立病院に対しご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。職員一同厚くお礼申し上げます。

新聞やテレビなどでご覧の通り、近年大都市以外の地域での医師を含む医療資源の不足は大きな問題となっております。当院もその例外ではなく、必要な職員の確保には頭を痛めている状況です。少子高齢化の進行により、今後さらに経営が厳しくなっていくことも考えられますが、可能な限り当院の機能縮小は避けたいと考えております。

医療資源の不足は当院だけでなく、中空知地域全体の問題でもあります。この地域で提供できる医療のレベルアップ、効率化を目指して、中空知地域の公立病院では「そらーネット」

という病院間で情報を共有できるシステムを共同で立ち上げております。昨年より、公立病院だけでなく、地域の民間の病院、医院でも導入が始まりました。今後医療施設間の情報共有を密にすることにより、医療の効率化、ミスの防止に繋がっていくものと考えます。もちろん、個人情報に関わることで、各患者様の情報を医療機関で共有するには患者様の同意が必要です。担当者がご説明をする際にもあるかと思っております。際にはよろしくお願いたします。

さて、いろいろな点で病院を改善していくには、皆様の声が大切であると考えております。院内の各所に意見箱を設置しております。また、病院のホームページよりインターネットを通じても投書ができるようにいた

しました。お気づきの点がありましたら、ご意見やお叱り、お褒めのお言葉などを是非お寄せください。皆様のお言葉は対象の部門、職員等に必ず伝わるようになっております。職員の励みにもなると思っております。よろしくお願いたします。

常に地域の皆様の健康の維持と回復に努めるとともに、病院の機能を維持発展させるよう、職員一同努力を続けて参ります。また、病院の維持には地域の皆様のご支援とご指示が必要です。ですのでよろしくお願申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますよう心からお祈りし、皆様のご健勝とご多幸、そしてご活躍を祈念いたします。年頭の挨拶とさせていただきます。



東小学校合唱部のみなさんの歌声は、小学生とは思えないほど綺麗なハーモニーを聴かせてくれました。



松橋副院長からは、クラシックの名曲をソロギターでプレゼント。艶やかで伸びのある低音が魅力でした。



一人一人が奏でる音が素敵な音楽を作り上げました。高等看護学院生の皆さん。手話を織り交ぜた合唱や元氣なダンスで会場は笑顔に包まれました。



クリスマスコンサートを開催しました。去る12月16日、市立病院弘友会主催のクリスマスコンサートが開かれました。

「弘友会主催」院内クリスマスコンサートを開催しました

去る12月16日、市立病院弘友会主催のクリスマスコンサートが開かれました。

弘友会とは、市立病院の職員で構成する親睦組織で、職員同士の親睦を深めるほか、病院内で患者様向けの事業も行っています。

クリスマスコンサートは、入院されている方に少しでも元氣を出してほしいとの願いから、毎年の恒例行事として開催されています。会場内は「菜の花」応援団の皆さんに飾り付けを協力していただき、終始和やかな雰囲気の中、患者様にひと足早いクリスマスプレゼントを贈ることができました。

骨密度測定 1,620円

誰もが気軽に手軽な料金で受けることができる”お手軽健診”を実施しています。今回は骨密度測定について詳しく説明いたします。

骨がスカスカになってもろくなってしまう病気を骨粗しょう症といいます。ちょっとした事で骨が折れやすくなります。50才以上の日本人女性の3人に1人が骨粗しょう症になるという統計もあり、とても身近な病気です。

こんなことはありませんか？

- 若いときより、2cm以上背が縮んできた
- 最近、姿勢が悪くなったり、腰や背中が曲がったりしてきた
- 腰や背中に重い感じや痛みがある

“いつのまにか骨折”になる前に骨密度を測ってみませんか？ 早期発見・早期治療が大切です！

【お問合せ・ご予約】 医事課医事係 【受付時間】 平日10:00~16:00 ☎22-4311 内線1168

あなたの骨、元氣ですか！

平成29年度『患者満足度調査』

当院の患者満足度調査は、医師を委員長として院内の各部門の代表が集まり組織される「患者サービス評価委員会」により、調査の具体的な方法や設問の内容などについて検討を重ねた上で、毎年実施しています。

外来編 484人

《10月02日～10月31日実施》

調査方法は、外来に来られた方500人（無作為抽出）にアンケート用紙をお配りして回答いただくという方法で、最終的には484人の方から回答をいただきました。

年齢構成は60代以上の方が半数以上を占め、女性と男性の比率は概ね6対4、お住まいについては市内と市外の比率が概ね7対3という割合でした。

医師の対応や看護師の対応についてお聞きした設問では、下の円グラフから分かりますが多くの方から「とても良い」もしくは「良い」と評価をいただきました。

また、医師や看護師も含めたさまざまな職種スタッフの対応について、「とても良い」または「良い」とご回答いただいた割合を昨年度と比較したところ（右下の棒グラフ）、医師、看護師に対する満足度が上がっていることがわかります。

入院編 175人

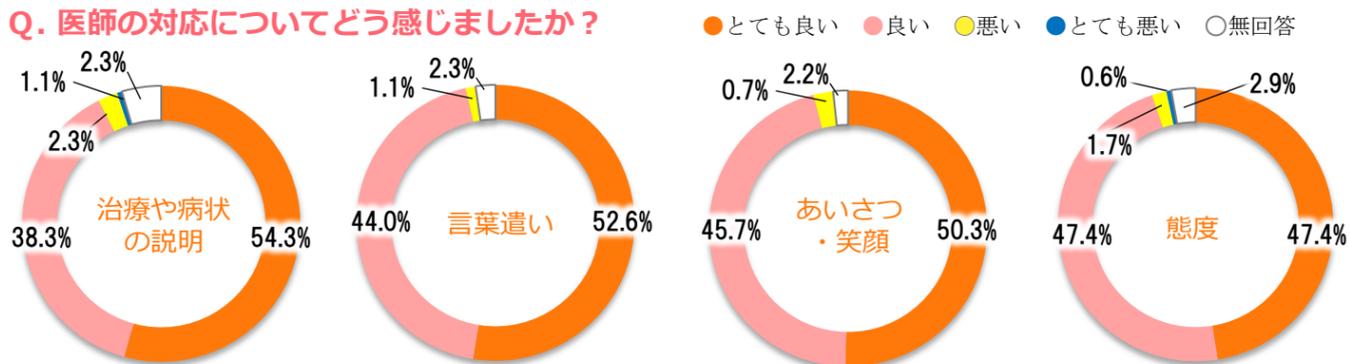
《10月01日～10月31日実施》

入院編の調査方法は、退院または転棟（入院している病棟を移る）が決定した方200人（無作為抽出）にアンケート用紙をお配りして回答いただくという方法で、175人の方から回答をいただきました。

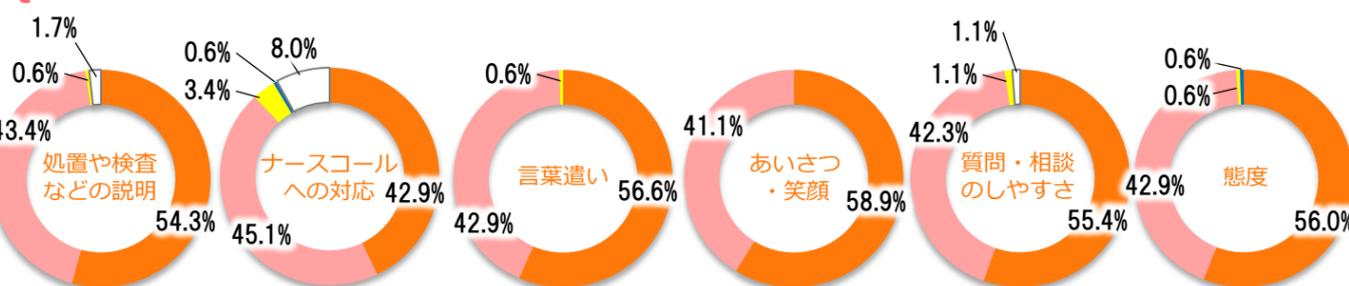
年齢構成を見ると8割以上を60歳代以上の方が占め、次いで50歳代が12%、40歳代が3%と続きます。性別では、女性と男性の比率が概ね半々、お住まいについては、市内と市外の比率が概ね7対3という割合でした。

満足度については、外来受診時よりも入院時の方が高く、特に病棟クラーク（病棟事務補助）に対する満足度が前年に比べ多くの方から良い評価をいただいております。

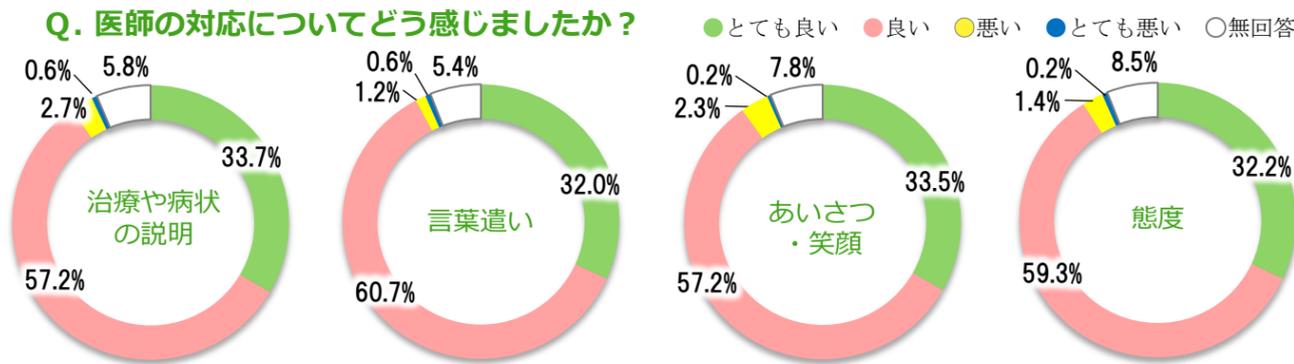
Q. 医師の対応についてどう感じましたか？



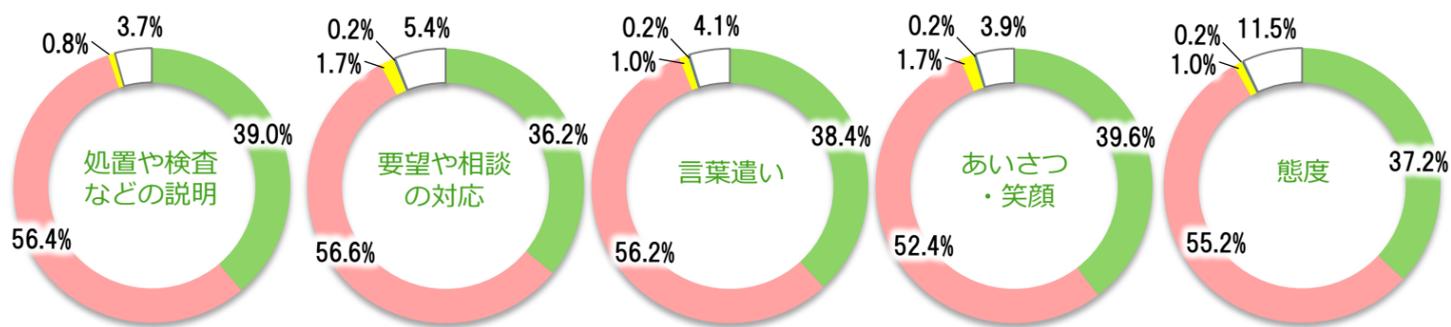
Q. 看護師の対応についてどう感じましたか？



Q. 医師の対応についてどう感じましたか？

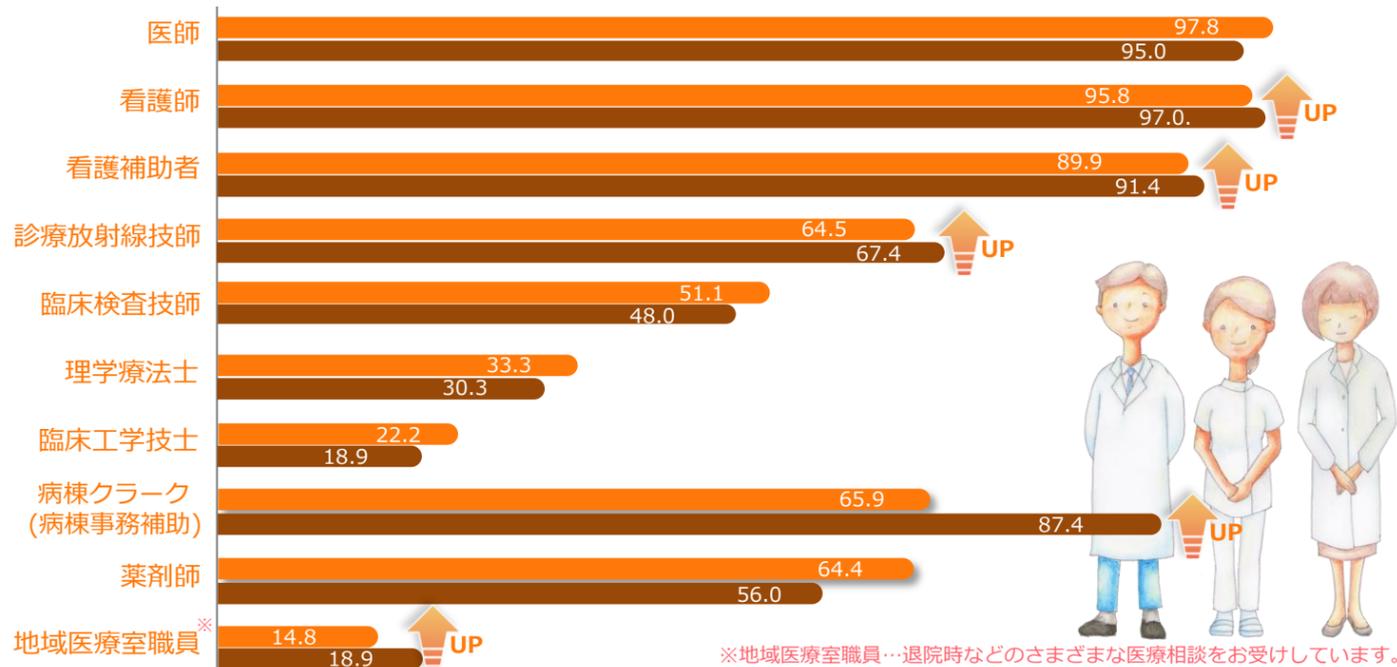


Q. 看護師の対応についてどう感じましたか？



各職員の態度・応対について「とても良い」「良い」を選択された方の割合 《H28年度との比較》

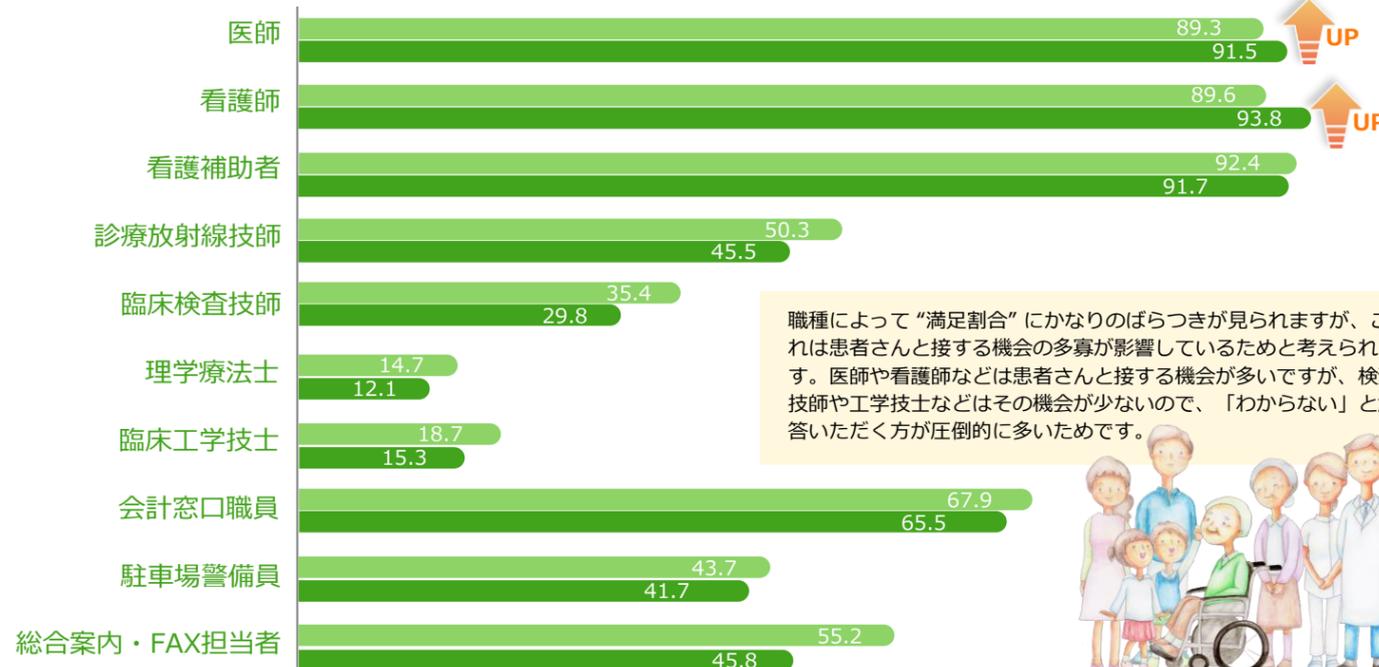
■ : H28年度 ■ : H29年度 単位 : %



～病院基本方針2. 安心して医療を受けられる環境を整え、職員の安全教育に努めます。～

各職員の態度・応対について「とても良い」「良い」を選択された方の割合 《H28年度との比較》

■ : H28年度 ■ : H29年度 単位 : %



職種によって“満足割合”にかなりのばらつきが見られますが、これは患者さんと接する機会の多寡が影響しているためと考えられます。医師や看護師などは患者さんと接する機会が多いですが、検査技師や工学技士などはその機会が少ないので、「わからない」と解答いただく方が圧倒的に多いためです。



～病院基本方針1. 地域の医療機関等と連携し、住民の生活に密着した最善の医療を提供します。～